

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。研究対象者から除外させていただきます。但し、そのお申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。なお、同意の有無が今後の治療等に影響することはありません。

「12誘導心電図による心房細動予測の後ろ向き検討」に関する研究

1. 研究の対象

2006年4月1日から2023年8月31日までに当院で12誘導心電図またはホルター心電図をお取りになった方

2006年4月1日から2022年3月31日のデータは22R009「12誘導心電図による心房細動予測の後ろ向き検討」にて取得済みのデータを利用します

2. 研究実施期間

(機関の長の許可日) から 2025年3月31日 まで

3. 研究目的・方法

目的 心原性脳梗塞のリスクとなりうる無症候性心房細動を早期診断のため、

12誘導心電図波形を用いた深層学習により「診断されない発作性心房細動」を予測する。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・試料：該当なし
- ・情報：検査結果（身長・体重、血圧、酸素飽和度、NYHA分類（身体活動による自覚症状の程度により心疾患の重症度を分類したもの）、脳卒中リスク、服薬状況、生存確認、

入院の有無、血液検査、胸部X線、頭部CT検査、頭部MRI検査、心電図、ホルター心電図、心臓超音波検査、頸動脈超音波)

5. 研究組織

上記の試料・情報を共同研究実施のために下記機関に対して提供します。

本研究にて得られた検査データは日本光電工業へ匿名化を行った状態で電子媒体にて提供します。

共同研究機関および研究責任者名

公益財団法人心臓血管研究所 研究本部長 鈴木 信也

日本光電工業 荻野記念研究所 所長 根本 潤

6. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため開示すべき利益相反はありません。

7. お問い合わせ先

東海大学医学部付属病院 (電話：代表 0463-93-1121 内線 2200)

研究責任者 循環器内科学 吉岡 公一郎

問い合わせ担当者 救命救急医学 網野 真理